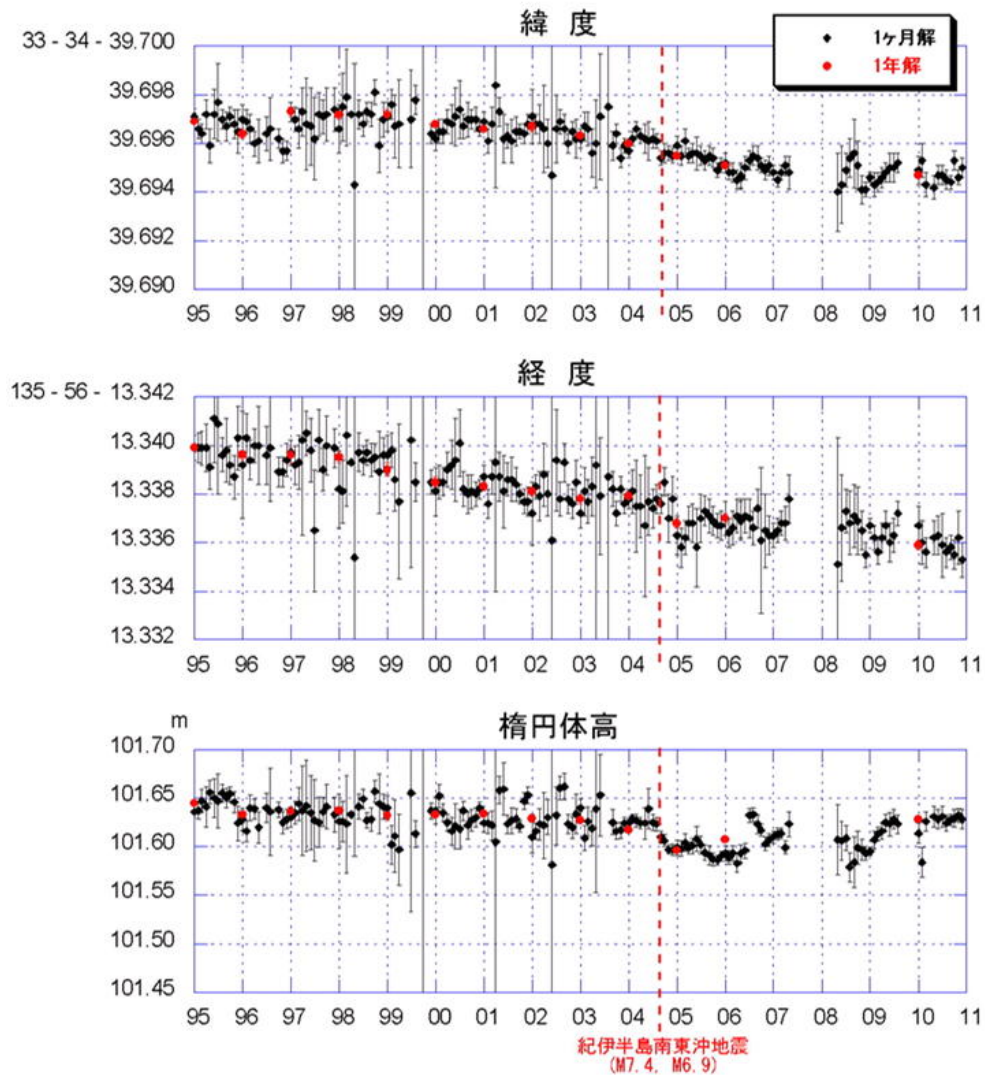


- (1) 実施機関名：
海上保安庁
- (2) 研究課題（または観測項目）名：
海洋測地の推進
- (3) 最も関連の深い建議の項目：
2. 地震・火山現象解明のための観測研究の推進
(1) 日本列島及び周辺域の長期・広域の地震・火山現象
ア．列島及び周辺域のプレート運動，広域応力場
- (4) その他関連する建議の項目：
4. 計画推進のための体制の強化
(5) 国際共同研究・国際協力の推進
- (5) 本課題の 5 か年の到達目標：
S L R の国際共同観測を継続し、日本周辺のプレート収束速度決定の精度向上に努める。
- (6) 本課題の 5 か年計画の概要：
S L R の国際共同観測を継続し、日本周辺のプレート収束速度決定の精度向上に努める。
- (7) 平成 22 年度成果の概要：
下里水路観測所（和歌山県那智勝浦町）の S L R 観測で監視している本土基準点は、海上保安庁で実施している海底地殻変動観測、地殻変動監視観測の基準点として、プレート運動の高精度検出に寄与している。取得した S L R 観測データは国際人工衛星レーザー測距事業（ILRS）の枠組みの中で国際データセンターに提供し、世界測地系の維持にも寄与している。
- (8) 平成 22 年度の成果に関連の深いもので、平成 22 年度に公表された主な成果物（論文・報告書等）：
海上保安庁，2011, 人工衛星レーザー測距観測，海洋情報部観測報告衛星測地編, 24, 【3 月予定】.
- (9) 平成 23 年度実施計画の概要：
S L R の国際共同観測を継続し、日本周辺のプレート収束速度決定の精度向上に努める。
- (10) 実施機関の参加者氏名または部署等名：
海上保安庁海洋情報部海洋調査課航法測地室
他機関との共同研究の有無：無
- (11) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先
部署等名：海上保安庁海洋情報部海洋調査課航法測地室
電話：03-3541-4232
e-mail：下記 URL の問い合わせフォームから問い合わせください。



〔※2007年6月～2008年4月は、観測装置の故障のためデータが取得されていない。
※2009年9月～11月は、観測装置の更新のためデータが取得されていない。
※2008年5月～2009年8月は、試験運用中でデータが少ないため座標値にばらつきが見られる。〕

SLR 観測により求められた下里の座標変化 (1995 ~ 2010 年)